



<2>



<1>



<3>

【右ページ写真】オレンジや茶色系の色彩で構成されたリビングは、温もりと安心感を感じられる空間となっています。壁と同系統のクロス天井にも張ることで、色彩に包み込まれるような印象の空間となっています。【写真1】パステルオレンジの壁面とベージュの床でシンプルに構成された空間。家具やクッションの張り地にビビットな色彩を用いることでアクセントとなり、活力を高めることができます。カーテンとソファの色彩を明るいベージュで合わせることで、すっきりとした印象の空間となっています。【写真2】落ち着いたトーンの色でまとめられたリビング空間は、寛ぎをより強く感じることができます。暖炉や家具に濃い色彩を用いる場合は、空間の色彩のトーンも合わせることでバランスを取ることができます。【写真3】明るい黄色の壁紙が印象的なリビング空間。左右対称のデザインは、見る人の脳をすっきりとさせる印象を与えてくれます。アーチ型の垂れ壁やラウンドした壁のある空間は、そこに居る人に安心感を感じさせてくれます。【写真4】オレンジ色のアクセントクロスとソファの張り地のコントラストが印象的なリビング空間。床がフローリングの場合はラグマットを敷くことで、寛ぎを感じリラックスできるスペースとなるでしょう。



<4>

# Feng-Shui Gallery

special edition vol.50

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『リビングのアクセントカラー』



**リビングに用いる色彩は、温もりと寛ぎを得られるような暖色系を選定することが大切です。**

家族団らんの場、寛ぎの場であるリビング空間には、活力が湧き希望を感じられる色彩であるオレンジや黄色などを用いると良いでしょう。

壁面にはブラケット照明を取り付けることで、光のグラデーションによって色彩が変化して空間の気を活性化させることが可能です。